平成22年度 事業評価(事業活動記録)

事業No. 752

所管部局	教育委員会	所	管	課	社会教育課	担当者	名	山下 岡	IJ
事 業 名	体育指導委員活動事	業					事	業分類	ソフト事業
細事業名	体育指導委員活動事業 政策体系 134								
会 計	一般会計	科		目	10. 教育 - 6. 保健 - 1. 保健				

1. 事業の概要

市民一人ひとりが体力や年齢に応じてスポーツに親しみ、健康・体力の保持増進を図ることを目的に、行政と地域住民の調整や地域スポーツ推進指導者として体育指導委員を置く。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

市民の生涯スポーツの振興、ニュースポーツの普及をするための事業

②事業を実施する必要性

市民が、気軽にスポーツをする機会の創出をするため

3. 事業費の推移

		単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決	算額または計画額	千円	2,335	2,156	1,685	1,689	1,700	1,700	1,700
ゔ	ちー般職・嘱託職・臨時職の 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0	0	0	0
源	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
内	地 方 債	千円	0	0	0	0	0	0	0
訳	一 般 財 源	千円	2,335	2,156	1,685	1,689	1,700	1,700	1,700
職	員等の従事人員	人/年	ı	1	0.45	0.37			
人	件費	千円			2,856	2,459			
事	業費総額	千円	_		4,541	4,149			

[※]事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。

4. 主な事業費の内訳

委員報酬	1, 338, 000円	
研究会旅費	124, 620円	

5. 事業結果の概要

体育指導員定例会 (10回) ・普及グループ (ビーチボール普及) ・広報グループ (広報2回発行) ・研修グループ (管外研修等) 普及スポーツをビーチボールで継続を決定 ビーチボールを楽しむ日を (毎月第2月曜日夜8時) 新たに設定

[※]千円未満を四捨五入し表示しているので、合計等が一致しない場合がある。

6. 活動の詳細

活重	协内	容	活動日又は時期	活動結果等
(1)研修活動				
●体育指導委員定例会 針提案、事業報告、指 業、巡回スポーツ教室 技研修等を毎月第2月	導委員派遣全位 、交流大会等⊄	 	通年	市体育指導委員25名 (園部7 名・八木6名・日吉6名・美 山6名) 委嘱 定例会10回開催 グループ別会議随時
●第42回京都府体育 会場:京都会館ほか 内容:功労者表彰、事			6月27日(日)	事例発表・実技研修に参加
●南丹体育指導委員女会場: 園部海洋センタ内容: ビーチボール講	一体育館		9月25日(金)	男女とも参加
●南丹体育指導委員研 会場:和知小学校体育 内容:スクエアダンス			11月13日(金)	
●第50回全国体育指会場:山口県スポーツ内容:功労者表彰、事	文化センターに	まカゝ	11月19日(木)~20日(金)	
●近畿体育指導委員研 会場:奈良県橿原市文 内容:功労者表彰、事	化会館ほか	、実技研修	2月5日(金)~6日(土)	
(2)普及活動				
ビーチボール教室 旧町地域別に4会場で 室を開催 市内全域を対象とした			10月2日(金)園部第2小、 八木小、ユースホール、 宮島小 10月16日(土)園部B&G、 八木中、殿田小、美山中 7月5日交流大会園部B&G	延べ13会場で実施市民186 名の参加
ビーチボール交流会 親子ビーチボール交流 市民ビーチボール交流	会(園部B&G) 大会(園部B&G)	親子交流会7月5日(日) 交流大会10月25日(日)	ビーチボール交流大会は4 チーム23人が参加
ビーチボールを楽しむ 年12回開催(園部B&G)	日		毎月第2月曜日	
(3) 広報活動				
「南丹市体育指導委員 6月・3月の2回発行	だより」の発行	Ī	6月 3月	全戸配布
ビーチボールの巡回教 動	室のケーブルラ	テレビでの広報活		
(4) 指導委員の派遣				
市事業及び各地域の要 日吉ダムマラソン・ 大会・視聴覚障害者成 グスフェスタ2009・園 山ワンデーマーチ・八 部駅伝大会・大堰川ジ スポーツ講習会など	美山サイクルロ 人講座・市水流 部スポーツフコ 木駅伝大会・ペ	ュード・八木陸上 k大会・スプリン - スティバル・美 ラぎウォーク・園	通年要請により	

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

体育指導委員会における「普及」「広報」「研修」の3つのグループ分けにより指導委員によるスポーツ振興 の効果的な推進を図れた。

ニュースポーツ「ビーチボール」の普及活動に置き、競技力や健康増進という側面だけでなく、スポーツの たのしさを広めることができた。 今後「市スポーツ振興計画」の策定に向けた協議を進める必要がある。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点 体育指導委員会における「普及」「広報」「研修」の3つのグループ分けにより指導委員によるスポーツ振興

の効果的な推進を図れるよう支援すること。 ②当該事業のアピール事項 ニュースポーツ「ビーチボール」の普及活動に置き、競技力や健康増進という側面だけでなく、スポーツの たのしさを広めることができた。 ③反省点、今後の展開・方向性等 今後「市スポーツ振興計画」の策定に向けた協議を進める必要がある。